

2024 年 度 活 動 報 告

1. 「台場クヌギの森」 保安全管理・活用事業

年間を通じて里山「台場クヌギの森」の保全・整備活動を行った。

- 台場クヌギの陽当たりを妨げている樹木を伐倒した。
- エドヒガンの群生地を保全するため、周囲の雑木を伐倒した。
- 下草を刈った。
- クヌギの苗木を植えた周囲の鹿除柵を補修した。
- 遊歩道を整備した。
- 見学者や研修生を案内し、里山や台場クヌギなどの説明をした。
- 川西市の「環境フェスタ」に参加し、子供たちに丸太切りを体験してもらった。



2. 里と山のレガシー継承事業

里山のヒノキの丸太伐り出して製材し、「昔の学校の机・いす」を作成するための材木を準備した。材木は乾燥中で、2025 年度に参加者を募って机と椅子を製作する。制作作業を通じて、参加者に里山の現状や有効な活用方策についての理解を深めてもらう。



3. 日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン事業

※ 別紙「2024 年度『日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン』関連業務の実施報告」参照

2024年度『日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン』関連業務の実施報告

①イベントを実施

・春ツアー開催 令和6年4月2日 実施詳細は以下チラシ内容参照

参加者：定員通り20名 欠席なし

実施状況は、以下ホームページ参照

<https://hokuces.jp/news/hokusetsusatoyamafp2024springtour/>

日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン イベント

里山×環境×人×学ぶ×ツアー 春編
令和6年4月2日（火曜日）9:00～18:00（予定）
参加無料 定員20名（抽選） お申し込みは裏面をご覧ください。



能勢妙見山ブナ林 黒川桜の森 北摂里山大学 服部保学長（兵庫県立大学名誉教授）

社会と環境の変化の中で変貌する里山。東谷・中谷・西谷の3つのエリアに広がる北摂里山地域の生物多様性を保全し里山を継承する姿を、里山学の権威北摂里山大学服部保学長とともにバスで巡る里山体感ツアーです。

9:00 川西能勢口集合

- ・日本一の里山・北摂里山地域について 服部保学長（黒川里山センター）
- ・今も息づく里山の炭 菊炭本家 今西家
- ・群生するエドヒガン 黒川桜の森 菊炭友の会
エドヒガンを見ながらの昼食タイム
- ・日本有数の自然 ブナ林に行く 能勢妙見山ブナ守の会
- ・里山に生きる 原本栽培の今 仲しい茸園
- ・生物多様性の復元 松尾湿原
- ・里山を活かす バイオマスの未来図 兵庫県環境部（宝塚自然の家）
- ・振り返りとコミュニケーション 服部保学長（宝塚自然の家）

18:00（予定）宝塚駅解散

開催日：令和6年4月2日（火曜日）9:00～18:00（予定終了時間）※小雨決行
募集：裏面をご覧ください 参加費：無料
持ち物：昼食、飲み物
服装：山歩きに適した服装（長袖、長ズボン、帽子、軍手、タオル等）
移動：集合地～見学地～解散地は、貸切バスにて移動

主催 日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン実行委員会
共催 公益財団法人 ひょうご環境創造協会・NPO法人北摂里山文化保存会
協力 北摂里山博物館



（ツアー内容は変更される場合があります。ホームページをご覧ください。）

- ・秋ツアー開催 令和6年10月30日 実施詳細は以下チラシ内容参照
 - 参加者：定員通り20名 欠席なし
 - 実施状況は、以下ホームページ参照
- https://hokuces.jp/news/satoyama_field_pavilion_autumn_tour/

日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン プレイイベント

里山×環境×人×学ぶ×ツアー 秋編

令和6年10月30日（水曜日）9:00～17:30（予定）
参加無料 定員20名（抽選） お申し込みは裏面をご覧ください。

仲しい茸園 原木の森

台場タヌギの森

北摂里山大学 服部保学長（兵庫県立大学名誉教授）

社会と環境の変化の中で変貌する里山。東谷・中谷・西谷の3つのエリアに
広がる北摂里山地域の生物多様性を保全し里山を継承する姿を、里山学の権威
北摂里山大学服部保学長とともにバスで巡る里山体感ツアーです。

8:40 阪急宝塚駅前集合
9:00 阪急宝塚駅前出発

- ・日本一の里山・北摂里山地域について 服部保名誉教授（西谷の森公園）
- ・生物多様性の宝庫 丸山湿原 丸山湿原群保全の会
- ・里山に生きる 原木栽培の今 仲しい茸園
昼食タイム（椎茸狩り体験）
- ・今も息づく里山の炭 菊炭本家 今西家
- ・台場タヌギを守る 北摂里山文化保存会
- ・里山を活かす バイオマスの未来図 兵庫県環境部（黒川里山センター）
- ・振り返りとコミュニケーション 服部保名誉教授（黒川里山センター）

17:30（予定） 川西能勢口解散

開催日：令和6年10月30日（水曜日）9:00～17:30（予定終了時間）※小雨決行
募集：裏面をご覧ください 参加費：無料
持ち物：昼食、飲み物
服装：山歩きに適した服装（長袖、長ズボン、帽子、軍手、タオル等）
移動：集合地～見学地～解散地は、貸切マイクロバスにて移動

主催 日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン実行委員会
共催 公益財団法人 ひょうご環境創造協会・NPO法人北摂里山文化保存会
協力 北摂里山博物館

（ツアー内容は変更される場合があります。ホームページをご覧ください。）⇒



・トークイベント開催 令和6年12月8日 実施詳細は以下チラシ内容参照

参加者：定員100名 参加80名

実施状況は、以下ホームページ参照

<https://hokuces.jp/news/no1satoyamafp/>

日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン プレイイベント

里山×環境×人×語る×イベント

令和6年12月8日（日曜日）13:30～16:30

参加無料 定員100名(先着) お申し込みは裏面をご覧ください。

13:00開場

13:30開演 挨拶 兵庫県

13:35 日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオンについて

日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン実行委員会 副会長 三好 一之 氏



14:00 基調講演（北摂里山の昔）

『源満仲が開いた多田荘に見る北摂里山地域の紐帯』

兵庫県立歴史博物館 館長 藪田 貫 氏

14:50 トークイベント（北摂里山の今）

『北摂里山地域の魅力を探る』



（パネリスト）

北摂ワイナリー株式会社 代表取締役 遠藤 薫 氏

認定NPO法人 コクレオの森 代表理事 藤田 美保 氏

一般社団法人 宝塚にしたに里山ラボ 代表理事 龍見 奈津子 氏

（コーディネーター）

ひょうご持続可能地域づくり機構 事務局長 中川 貴美子 氏



15:40 トークイベント（北摂里山の未来）

『地域循環共生圏の世界の未来図__北摂里山の未来図』

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 関西研究センター

プログラムディレクター 小嶋 公史 氏

兵庫県環境部長 菅 範昭

16:30 終了

イベントの様子は撮影し、ホームページに掲載いたします。
イベントの詳細は、ホームページをご覧ください。⇒



| 会 場 | アステ川西 6 階 アステ市民プラザアステホール

〒660-0033 兵庫県川西市栄町25-1 TEL.072-755-2001

主催 日本一の里山・北摂里山フィールドバビリオン実行委員会

共催 公益財団法人 ひょうご環境創造協会・公益財団法人 地球環境戦略研究機関

特定非営利活動法人 北摂里山文化保存会

協力 北摂里山博物館

- ②「日本一の里山・北摂里山フィールドパビリオン オフィシャルポータルガイド」ebook制作
・2000部印刷配布

制作したebookは以下参照

<https://hokuces.jp/fp-ebook/>



以上